

■ 2019年度教育談話会 テーマ

I. 6年一貫教育の再点検

(1) 低年次の教育について

モチベーションアップに向けて（各科目、英語教育（E-SUP との関連含む） etc.）

(2) ハイブリッド教育の点検

①各分野内におけるコア科目、必修化に関して

- ・分野別コア科目は必要か

各分野における最低限必要な情報をおさえる（副専攻認定においても適用できる）

その場合、メリット・デメリットはあるか

例）電子情報分野などは、電気電子と情報で分野が異なる部分があり、検討が難しいか

②副専攻分野の履修について

- ・主専攻分野の学修がおろそかになっていないか
- ・副専攻の科目数は適当か（①と関連して） etc.

③学生向けガイドライン、履修モデルは必要か

- ・分野選考、研究室選択、卒業・課題研究につなげるか

(3) 卒業／課題研究について（報告書、論文、発表、評価方法）

- ・卒業／課題研究に分ける必要があるか
- ・指導体制および評価方法（提出書式、指導教員、評価方法）
- ・課題研究が6年一貫の教育とつながっているか etc.

(4) 修士での教育－特別研究（修士中間発表、フィールド調査）単位数

- ・指導体制および評価方法（提出書式、指導教員、評価方法）

(5) その他（意見交換）

- ・進級に関わる制度について（留年生の進級・在籍年限について）

II. 本学における ICT 教育について（意見交換）

(1) PC スキル向上にむけて、Moodle その他の活用について

(2) ICT 教育に関する要望、提案など